

障害者も高齢者もゆたかに生きられる社会の実現をめざして

SSTK

らしいぶ No. 168



絵：三野将吾



絵：大平尚美



絵：中川真征



- 1 頁 表現活動
- 2 頁 虐待防止等施設内研修感想、定期健康診断
- 3 頁 慈林小味噌作り教室、川口麦MISO倶楽部
- 4 頁 除草作業、授産品販売活動
- 5 頁 会費お礼、これからの予定
- 6 頁 編集後記

編集：社会福祉法人ごきげんらいぶ
ごきげんらいぶ後援会

〒333-0833 川口市西新井宿 1159 番地の 1

TEL 048 (290) 3000

FAX 048 (290) 3005

URL: <http://www.gokigenraibu.jp>

E-mail: raibu@bz04.plala.or.jp

発行：埼玉県障害者団体定期刊行物協会

〒333-0851 川口市芝新町 15-9 アステール藤野 1

虐待防止など職場内研修を実施して

令和7年1月27日にらいぶ職員の虐待防止・身体拘束防止・権利擁護研修を行いました。

研修内容は、事例を職員に配布し、その事例に対して、自分ならばどのような行動するかを考えてもらい、意見を書いて提出してもらいました。

建前無しの意見をたくさん出してもらい、職員全員がなかまのことを考え、支援に真剣に取り組んでいることが分かりました。

各職員の正直な考えを知ることができて、私自身も良い刺激を受けました。また、それぞれの職員が自身の支援を見つめ直す機会になっただけでなく、貴重な意見、ありがとうございます。

井上英晴(主任支援員)

「虐待はあつてはならない」それは当たり前であるとわかっていても、意外と

簡単に起こってしまう危険性があると再認識しました。

私は、なかま自身や障がい者の特性に興味を持って支援を行うことで、良い関係性が生まれると思っています。職員一人ひとりが日頃の支援を振り返ることや、悩みを抱え込まないように声をかけたり話せたりする雰囲気、というのも大切で、起きたことを共有して、いい支援につなげていくことは、虐待防止につながると思います。

ことばでコミュニケーションをとることが難しくても、声や表情から気持ちを読み取り、なかまに「らいぶにいる時間は楽しいな」と思ってもらえるような支援を心がけていきたいと思っています。

内田和美(パート支援員)

今回、事例から他の職員の意見を読ませていただいた感想です。

まず、同じ事例を読んでも、受けとめ方や考え方が多数あり、とても参考になりました。ありがとうございます。

その一つにアンガーマネジメントやストレスコーピングなど、普段聞き慣れない言葉があり、少し調べたりもし、「誰にでも必要で関係があること」だと思いました。

簡単そうで難しいことですが、困った時や悩んだ時、声を出せる人に私自身なりたいですし、周囲にも目をむけ、困っている職員がいたら、声を掛けてあげられる余裕が持てたらと思います。

五百蔵純子(パート支援員)

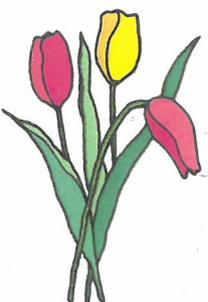
定期健康診断

令和7年3月13日、埼玉県済生会川口病院健診センターにおいて、なかまと職員全員で「令和6年度定期健康診断」を実施しました。

今回も検診センタースタッフの皆様には、なかま達が安心して検診を受けられるように、優しい声かけと適切な案内で応援していただきました。保護者の方にもご協力いただき、なかまや職員の健康診断を無事に終えることができました。検診スタッフと保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

検診結果は保護者の方と職員で共有し、嘱託医からの助言もいただきながら、みんなが協力し合っただけでなく、なかまや職員が健康な生活を送れるように支援していきたいと思っています。

仲内秋美(看護師)



僕の、私の作ったみそは！

— 慈林小学校味噌作り教室から6カ月が経って！

2月7日に川口市立慈林小学校へ昨年8月28日に作ったみそを届けに行きました。

約6ヶ月熟成したみそをとでも待ち望んでいました。教室まで持っていく中で3年生の児童が「出来たの?」「早く見てみたい!」などニコニコしながら言っていました。

一クラスずつ、持ち帰った後の保存方法などについて説明している時は、皆の



目が輝いていました。みそを貰うときは、とても嬉しそうに顔をしながらみそを受け取っていました。

子ども同士の話では「豚汁作る!」「僕は、そのまま野菜にみそをつけて食べる!」など楽しそうに話をしていました。

今後色々な方にみそのすばらしさを知って頂けるように頑張っていきたいと思えます。

川口将旦 (主任指導員)

かわぐち麦MISO倶楽部

川口に残る伝統的麦味噌作り

毎年恒例の川口先生が講師の麦味噌づくりを体験。

今年は2月15日に開催。コロナ禍でも感染対策をした上でおこない、途切れることなく開催しています。

川口市内の公民館では多くの味噌づくり体験がありますが、かわぐち麦MISO倶楽部の味噌づくりは今回大盛況で、受け付け開始から3日で定員オーバー、受付終了!今回参加の全員が初参加。他の味噌づくりに参加したことがある方が複数いましたが、大豆が柔らかくてつくりやすい、説



明が分かりやすい、カビの写真があつて参考になる、等々他の味噌づくりよりも良いと大絶賛!!!

らいぶさんの味噌を、私たちの味噌づくり体験を通じて市民の皆さんに知ってもらい、この体験を通して少しでもらいぶさんの活動に貢献出来たらと思っております。

なかまの皆さんはじめ、職員の皆さん、らいぶを応援している皆さんと一緒に盛り上げていきましょう!

藤原淳一

リンガーハット除草作業

3月12日、リンガーハット川口末広店の除草作業を行いました。

今年度は、全部で5回除草予定作業を行いました。

今回は、なかまと一緒に相談して行いましたので前年度よりスムーズに作業に取り組むことができました。

これからなかまと一緒に除草作業を行い、リンガーハットに来店されたお客様が気持ちよく過ごされますように頑張っていきたいと思えます。

川口将旦 (主任指導員)



避難訓練

令和7年2月19日に第2

回避難訓練を実施しました。火災を想定した避難訓練で、業者の方から消火器の使い方をお教えいただきました。

その後は、反省会を行い、避難する際の注意点や感染症への予防策などを全員で確認しました。

なお、当日は消火器具、自動火災警報設備、ガス漏れ火災警報設備、消防機関へ通報する火災報知設備などの点検も行われました。

井上英晴 (主任支援員)



なかまの作った製品の販売活動

2月1日(土)、2日(日)

の2日間、10時~16時アリオ川口店においてマイライフ店が開催されました。

家族の方で牛山さんが来られて、愛香さんも一緒にこれら2時間手伝ってくれました。ビーズ製品も「可愛いね」と購入されると、嬉しかったです。

色々な施設が出店していて、楽しく参加できました。

早船美千子 (パート支援員)



2月4日市役所にて市役所マルシェが開催されました。

私は、初めて参加させていただきました。緊張していましたが、一緒に参加したなかまの中川さん、畠山さん、三野さん、今丸さん達のお陰ですぐ緊張もほぐれました。

普段らいぶではみられないなかまの様子が見られ、お客様にしっかり対応する姿に感心しました。

貴重な経験をさせていただき、ありがとうございます。

熊谷 茜 (パート支援員)



お礼

(令和7年1月21日)
令和7年3月17日)

ご寄付者

匿名様
匿名様
匿名様

コモディイイダ労組様

2024年度は、会員やご支援者の皆さまから後援会費やご寄附をいただきました。また、コモディイイダ労組様からは四半世紀にわたり社会貢献募金をお寄せいただきました。ありがとうございます。2025年度も頑張つてまいりますので、引き続きご支援のほど、よろしく願います。



これからの主な予定

- 一 4月2日(水) 11時から13時まで、らいぶにおいて今春3月に戸田かけはし高等特別支援学校を卒業したお二人の入所式をらいぶで開催します。
- 二 5月8日(木)、9日(金)の両日、横浜・鴨川方面一泊研修旅行を実施します。
- 三 令和7年度理事会、監事会を5月下旬に、同定時評議員会を6月上旬に、らいぶで開催します。
- 四 ごきげんらいぶ後援会総会を6月中下旬にらいぶで開催します。
- 五 4月27日(日) 11時から15時30分まで松原団地記念公園でOLTUISイベント販売に出店。5月17日(土)・18日(日)の両日、10時から15時までイイナパーク春祭りが開催。なかまの授産製品の販売を行います。

らいぶのなかまは、キュポ・ラ5階ふらっとへなかまの作った製品を納品しました。



会員になってください

この会は、多くの方と協同して発展させてまいります。また、会員になっていただいた方には、広報紙らいぶ(年6回発行)を通してなかま(利用者)の作業の様子や社会参加活動の状況をお伝えしてまいります。あなたも、この会の会員になって私たちを応援してください。願います。

一 個人賛助会員

年会費 1口 三千元

二 事業所・団体会員

年会費 1口 一万元

三 郵便振替口座記号番号

00140-1-

264171

四 郵便振替加入者名称

ごきげんらいぶ後援会

※お振込みにあたりましては、払込取扱票の通信欄に「賛助会員或いは寄付申込」などと記載してください。

受理後、2週間以内に領収書を送付させていただきます。

活動日誌

2025(令和7)年1月	27日	虐待防止・身体拘束防止・権利擁護施設内研修	17日	高次脳機能障害 家族・当事者の集い	28日	手作り会(毎月実施)
	30日	川口市東地区相談支援事業所連絡会(毎週木曜日実施)	19日	関東ホーチキ点検及び避難訓練		令和6年度川口市指定特定相談支援事業所連絡会
		広報紙らいぶNo.16 7送付		グリーンサポート運動推進協議会定例会(毎月実施)	2025(令和7)年3月	
2025(令和7)年2月	1日	マイライフ展(アリオ川口店、2日)	21日	表現活動(毎月実施)	6日	エレベータ点検
	4日	川口市役所マルシェ	22日	カフェ&ふれあいショップふらっと実行委員会(毎月実施)	12日	グリーンサポート運動推進協議会理事会
	7日	川口市立慈林小学校味噌作り教室		かわぐち麦MISO倶楽部 みそ作り教室	13日	リンガーハット川口末広店除草作業
	12日	家族会・後援会定例会(毎月実施)	25日	浄化槽検査	18日	定期健康診断
		社会福祉経営全国会議 関東ブロック会議		美容師ボランティアによるヘアークット(偶数月実施)	20日	舗装修繕工事
	14日	嘱託医診察日(毎月実施)		川口市内障害者施設運営団体連絡会定例会(毎月実施)	26日	外食デー&イイナパーク散策
					27日	カフェ&ふれあいショップふらっと運営委員会
						青木信金本店販売
						広報紙らいぶNo.16 8送付



月日が経つのも早いもので気がつけば三月も後半、真冬から春の陽気になりつつあります。今年の1月28日、埼玉県八潮市で突然道路の陥没事故によりトラックの運転手さんが今も救出されていません。早く見つけられるようにと願っています。

2月26日には岩手県大舟渡市で山林火災が発生しましたが、待ちに待った雨がようやく降り鎮火し、被災された方々はホッと一息されたのだと思います。私自身は、幸いに大きな災害にあつたことはありません。感謝したいと思いません。

こうした中、らいぶでは久しぶりに双子の姉妹が入所します。入所しましたら一緒に過ごすなかま笑顔あふれる生活が出来ますように。

二〇二五年四月一日発行(毎月一と三と五と七の日) 通巻 第八二一四号
 一九八三年七月十九日第三種郵便物承認
 編集人 社会福祉法人ごきげんらいぶ ごきげんらいぶ後援会 川口市西新井宿一五九番地の一
 発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会 代表小田原道弥 川口市芝新町十五―九 アステール藤野一階 定価100円

(島山芳江)